

発行月日 平成24年4月15日
〒238-0026 神奈川県横須賀市小矢部2-14-1
<http://shunko-gakuen.jp/index.html>

社会福祉法人 児童養護施設 春光学園
☎ 046-851-2362 FAX 046-851-2332

今年も新たに各学校・幼稚園に入学・入園しました



今年も新たに学校法人聖心学園聖心第一幼稚園に4名、横須賀市立衣笠小学校へ4名、横須賀市立衣笠中学校へ7名、神奈川県立大楠高等学校へ3名、神奈川県立岩戸養護学校へ1名の子ども達が入園・入学し、全員、期待と夢をふくらませて幼稚園・各学校生活を開始しました。又、毎年寄贈をいただいている読売巨人軍の内海哲也投手と株式会社ニトリ様より今年も新小学1年生にピカピカのランドセルの寄贈、新中学1年生には各自に上町今関商店様より学生服一式の寄贈と柳屋様より学校指定体操服一式の半額補助がありました。新小学1年生、新中学1年生ともランドセルや学生服・体操服を目にしてとても喜んでいました。子ども達には寄贈・補助していただいた皆様の期待に応えるように学業や運動・部活動に励むことを期待しています。毎年の御支援、ありがとうございます。

は各自に上町今関商店様より学生服一式の寄贈と柳屋様より学校指定体操服一式の半額補助がありました。新小学1年生、新中学1年生ともランドセルや学生服・体操服を目にしてとても喜んでいました。子ども達には寄贈・補助していただいた皆様の期待に応えるように学業や運動・部活動に励むことを期待しています。毎年の御支援、ありがとうございます。



満開の桜の花が咲きました

昭和62年の春光学園全面改築時に遊園地に植えた桜が今年も満開の花を咲かせました。うれしい時も悲しい時も子ども達を見守ってきた桜の木、これからも子ども達の成長を見守ってくれる事でしょう。



春光学園 卒業卒園式

3月16日に在日米海軍横須賀基地 NAVFAC のチャンドラー司令官夫妻をはじめとした在日米海軍横須賀基地 NAVFAC・NOWAC の方々、高橋横須賀市児童相談所長や川崎市子ども家庭センター一池所長をはじめとした各児童相談所の方々、日ごろ春光学園に対して支援を行っていただいている近隣のボランティアの方々を来賓としてお招きし、「平成23年度春光学園卒業卒園式」を、夕方からは卒業生・在園生・職員で「卒業生を送る夕べ」を行いました。

「平成23年度春光学園卒業卒園式」では来賓の皆様から温かい励ましと卒業の記念品を頂き、卒業生一同感激していました。ご出席いただいた来賓の皆様、ありがとうございました。

夕方から行われた「卒業生を送る夕べ」では卒業生の為に各寮の子ども達と職員がそれぞれに趣向を凝らした出し物を披露して卒業生との最後の一夜を楽しく過ごしました。



児童福祉施設

あすなろ交歓会・作品展 参加

1月29日に紅葉坂の県立青少年センターで行われた神奈川県児童福祉施設あすなろ交歓会・作品展に春光学園の子ども達も参加しました。今年の交歓会では春光学園は見学の年との事で他の施設の出し物を見学しました。同時に行われた作品展には春光学園の子ども達の作品を多数出品して、一人が県立青少年センター館長賞を受賞することが出来ました。他に銅賞を11点受賞しました。

横須賀市あんしんかん 見学

2月12日に小中学生の男子が横須賀市のあんしんかん(防災体験施設)に見学に行ってきました。各学校で行くことはあっても学園としてはなかなか行けないあんしんかんですが、今回は休日を利用して地震体験や消火体験をしてきました。参加した子ども達は地震の怖さや防火の大切さを改めて感じたようでした。



神児研 送別マラソン大会 三浦国際市民マラソン

3月3日に横浜市の子どもの国において行われた神児研送別マラソン大会に春光学園の子ども達も参加しました。寒い中での毎日の練習で今年こそは優勝・入賞と頑張り、高校生男子の部で三位入賞を果たしました。又、3月4日に三浦市にて行われた三浦国際市民マラソンにも学園の子ども達も参加しました。



もが5キロ・ハーフマラソンに出場して、全員完走を果たす事が出来ました。子ども達には今回の頑張りを今後の学校・学園生活に生かしてくれる事を期待しています。

各学校・幼稚園 卒業式・卒園式行われる

3月3日に神奈川県立三浦臨海高等学校、3月9日に横須賀市立衣笠・坂本中学校、3月15日に横須賀市立衣笠小学校、3月16日に学校法人聖心学園聖心第三幼稚園の各卒業・卒園式が行われ、春光学園からも高校生1名、中学生4名、小学生6名、幼稚園児4名が卒業・卒園しました。

卒業後は自立して看護専門学校に通う人、家庭に引き取られ進学する人、春光学園より各高等学校・中学校・小学校に進学する人とさまざまですが、皆、学業や運動・部活動に頑張ってくれることを期待しています。

衣笠小学校との交流会

2月7日に衣笠小学校の教職員の皆様と衣笠小学校において交流会を開催して学園より通学している子ども達の情報交換を行いました。衣笠小学校教職員の皆様から学園ではわからない子ども達の学校での様子を話していただき、とても有意義な会になりました。お忙しい中、参加していただいた校長先生をはじめとする衣笠小学校の教職員の皆様、ありがとうございました。

幼稚園作品展

2月11日に春光学園の園児が通っている聖心第一・第三各幼稚園で作品展がありました。春光学園より通園している子ども達の作品も幼稚園の先生方の指導でとても立派に出来ていました。子ども達は見学に訪れた保護者や学園職員に自分の作品の前で得意そうにしていました。

キッサニア招待

2月13・29日及び3月5日に男子小・中学生が東京のキッサニアに招待を受けて行ってきました。色々な職業体験の施設で子ども達も思い思いの職業体験をしてきました。キッサニアの皆様、ありがとうございました。

ムーブ・衣笠地区社協青少年育成部会様

人形劇慰問

2月18日にムーブ・衣笠地区社協青少年育成部会の方々が人形劇慰問に来園しました。最初にムーブの皆様の新作の人形劇(赤ずきん等)を見て、その後は衣笠地区社協青少年育成部会の方々も加わって楽しくゲームを行いました。ムーブ・衣笠地区社協青少年育成部会の皆様、毎回の慰問、ありがとうございます。

三浦市 たかいく農園様

神奈川県農業技術センター様

大根・キャベツの寄贈

1月に三浦市のたかいく農園様より無農薬の大根の寄贈がありました。又、2月には神奈川県農業技術センター様よりキャベツの寄贈がありました。本場の三浦大根に

三浦キャベツ、給食にて色々な料理に使用させていただきました。ありがとうございました。

匿名の方より

すき焼き用お肉の寄贈あり

1月31日にお肉屋さんを通して匿名の方よりすき焼き用お肉20kgの寄贈がありました。2月1日の夕食に使用させていただき、テーブル毎に自分たちで調理しながらおいしいすき焼きを堪能しました。寄贈ありがとうございました。

立正佼成会様

節分の福豆寄贈

今年も節分に立正佼成会様から子ども達全員分の福豆のセットが寄贈されました。ありがとうございました。

カーブス・フードドライブ2012キャンペーンで

食品等の寄贈

2月にカーブス・フードドライブ2012キャンペーンで横須賀市内のカーブス各店舗の健康体操教室の会員の方々が持ち寄った食品等の寄贈がありました。毎日の食事等で使用させていただきました。カーブス会員の皆様、ありがとうございました。

神奈川県保険代理業協同組合様

小学6年卒業旅行招待

3月に卒業した小学6年生が神奈川県保険代理業協同組合様の招待で3月21~22日に箱根に卒業旅行に行ってきました。旅館に泊まっておいしいごちそうを食べたり温泉に入ったりと素晴らしい卒業旅行でした。神奈川県保険代理業協同組合の皆様、楽しい思い出、ありがとうございました。

武山パレス会館様

お菓子の寄贈

武山のパレス会館様より春休みにお菓子の寄贈を受けました。子ども達のおやつに使用させていただきました。ありがとうございました。

三代川・小林様より

今年もお誕生手作りケーキ

三代川・小林様から昨年度一年間、毎月の誕生者に手作りケーキを届けていただき、誕生者の子ども達は愛情たっぷりの自分だけのケーキを頂き大変喜んでいました。ありがとうございました。今年度も続けていただけるとの事で子ども・職員共、大変喜んでます。今年度一年も宜しくお願いします。

社団法人 日本中国料理協会湘南支部様

煌蘭食事会招待

4月2日に毎年招待していただいている社団法人日本中国料理協会湘南支部様から今年も横須賀中央の煌蘭において中国料理フルコースの招待がありました。「新入学を祝う会」ということで毎年行っていただいておりますが、年に一度の中国料理のフルコースに子ども達はお腹一杯食べて大満足の様子でした。社団法人日本中国料理協会湘南支部様、及び煌蘭の皆様、ありがとうございました。

横浜マリノス招待

本年も横浜マリノス様より2012Jリーグ ディビジョン1のホームゲームの試合に招待を受け、3月31日の鹿島アントラーズ戦より毎試合、観戦に行っています。これから続く2012 Jリーグ ディビジョン1の招待では招待に参加した子ども達はたくさん応援しますので優勝を目指して頑張ってください。

奨学金ありがとう

4月13日に国際ソロプチニスト横須賀様より現金5万円の寄贈がありました。子ども達の奨学金のために使用させていただきます。ありがとうございました。

平成24年度新採用職員

氏名 中山 和馬(なかやまかずま)
所属 学童寮指導員

就職にあたって～横須賀生まれの横須賀育ちです。趣味はサッカーと世界旅行です。

子ども達と一緒に楽しく元気に笑いながらすごして行きたいと考えています。宜しくお願いします。



氏名 八巻 和也(やまきかずや)
所属 学童寮指導員

就職にあたって～大学では福祉学科に所属し、社会福祉士取得を目指す中で児童養護施設で実習する機会がありました。そこでの経験は大変なものでしたが同時に働きたいと思うようになりました。一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。



氏名 加藤 真央(かとうまお)
所属 幼児寮保育士

就職にあたって～元気いっぱいの幼児寮の子ども達と明るく楽しく生活していきたいです。子ども達の成長と共に自分自身も成長していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。



氏名 小玉のどか(こだまのどか)
所属 幼児寮保育士

就職にあたって～毎日笑顔で一生懸命に子ども達と接していきたいと思えます。趣味はギターで弾き語りをすることです。これから宜しくお願いします。



春光美術館



幼児さんが冬休みの思い出を描きました。

ボランティア募集

春光学園では、子ども達の為に色々なボランティアを募集しています。あなたもボランティアをしてみませんか？

◎遊びのボランティア 小学生を中心に一緒に遊んでいただける方で曜日・時間については相談の上

◎学習ボランティア 小中学生の勉強 時間 17:00以降で相談の上

◎幼児のボランティア 遊び・掃除・洗濯・縫い物など

【問い合わせ】

◎春光学園 児山 〒238-0026

横須賀市小矢部 2-14-1

☎046-851-2362

FAX046-851-2332



平成24年1～4月に御支援を頂いた皆様

在日米海軍横須賀基地 NAVFAC 様・在日米海軍横須賀基地 NOAWC 様・衣笠栄町の有志の皆様・日本中国料理協会湘南支部様・煌蘭様・国際ソロプチニスト横須賀様・神奈川県保険代理業協同組合様・横浜マリノス様・キッズニア様・武山パレス会館様・白赤稲荷神社様(安浦)・セカンドハーベスト様・カーブス横須賀大津店様・カーブス衣笠店様・カーブス横須賀中央店様・読賣巨人軍内海哲也投手・(株)ニトリ様・上町今関商店様・柳屋衣笠店様・立正佼成会様・たかいく農園様(三浦市)・神奈川県農業技術センター様・石渡様・東商不動産様・三代川様・小林様・森様(米が浜)・アキ美容室様 その他、匿名の方を含めて多数の方(順不同)。

たくさんの御支援 ありがとうございます

衣笠歳時記 その⑩

春光学園長 小林 秀次

25年前に園舎が完成した記念に植樹した大きく育った桜の木が、今年は子ども達の入学式に合わせて満開になった。幾種類かの小鳥たちが花の蜜を求めて盛んに飛び交っているという長閑な4月も、施設にとっては、別れと出会いの季節ということで、大忙しの日々が続いている。今年も、3名の子どもが退所し、5名の子どもが入所した。幼稚園に入園した者が5名、小学校に就学した者が4名、中学校に進学した者が7名、高校に進学した者が4名、途中で学校を変った者が2名、看護学校に進学して自立した者が1名と、総勢で23名の子どもが、新しい世界に向かって、第一歩を踏み出した。入園・入学式は、保護者の方が大勢出席したが、中には保護者が出席できない子どももいる。3名の子どもは日頃から関係を持っている里



親や週末ボランティアの方に親代わりで出席していただいた。新1年生になるR君は入学式の前々日に2歳年上の姉と一緒に入所したが、家族の付き添いもなく、衣類は着ている物だけという寂しい入所であった。入学式の晴れ着は学園のもので間に合わせたが、ピッタリのものがあって、ピッカピカの1年生が出来上がり、満面に笑みがこぼれた。子ども達を担当する職員達も、この日は式に臨むべく晴れ着の正装でドレスアップして、見違えるようである。残りの職員が見送りに総出し、暫し間、学園の玄関先は子ども達と大人達の笑顔と歓声に沸いた。新しい出発の日は、いつも清々しく晴れやかで何度経験してもよいものである。学習ボランティアの伊澤さんがカメラマンに変身して、得意の腕前で子ども達の笑顔を記念写真におさめてくださった。後日、素晴らしい出来の写真を台紙に仕立ててお持ちいただいた。子ども達の一生の思い出になると思うと感謝に堪えない。

親や週末ボランティアの方に親代わりで出席していただいた。新1年生になるR君は入学式の前々日に2歳年上の姉と一緒に入所したが、家族の付き添いもなく、衣類は着ている物だけという寂しい入所であった。入学式の晴れ着は学園のもので間に合わせたが、ピッカピカの1年生が出来上がり、満面に笑みがこぼれた。子ども達を担当する職員達も、この日は式に臨むべく晴れ着の正装でドレスアップして、見違えるようである。残りの職員が見送りに総出し、暫し間、学園の玄関先は子ども達と大人達の笑顔と歓声に沸いた。新しい出発の日は、いつも清々しく晴れやかで何度経験してもよいものである。学習ボランティアの伊澤さんがカメラマンに変身して、得意の腕前で子ども達の笑顔を記念写真におさめてくださった。後日、素晴らしい出来の写真を台紙に仕立ててお持ちいただいた。子ども達の一生の思い出になると思うと感謝に堪えない。



この欄でも繰り返し取り上げている「ユニット化・個室化等施設整備工事」は3分の2が完成し、後は幼児寮の改修を残すのみとなった。2階フロアの学童男子は、予定より1週間遅れの3月17日に無事引っ越すことが出来た。子ども達には、前日に、新しくなった各ユニットをお披露目したが、予想以上の出来だったらしく、子ども達の間



に歓声が上がったことはうれしいことであった。子ども達の部屋割は、これまで職員の考えで行ってきた。確かに、子ども達の考えを聞いてやれるような居住環境でなかったから仕方がなかった面もある。今回は、ユニット化された



こともあり、意向を聞くことが可能になった。まずは子ども達の意向を知るために、アンケートを実施することから始めることにした。内容は、部屋の種類と、「一緒になりたい人」と「一緒になりたくない人」を聞くという極く簡単なものである。折角新しい部屋になったのに、相性の悪い子と同じユニットになったり、同室になるのでは喜びも半減すると思ったからだ。実施してみるとアンケートから意外な面がいろいろ分かった。心配していたK君やS君が多くの子供達から一緒になりたい人と思われていたり、思わぬ子ども同士が一緒になりたいと思っていることが分かった。一方で、兄弟だからこそ一緒になりたくないという子どもがいたりして、子ども達の気持ちや相関図が良く判かるアンケート結果となり、思わずニンマリとしてしまった。結果として、ユニットの割り振りに工夫ができたり、取り敢えず相性の悪い子同士が同室になることだけは避けることができたように思う。担当職員の決定については、職員面接や子どものアンケートをもとにして、なるべく子どもの意向を踏まえたものになるように配慮した。これまでの経緯もあるので、担当を替えて欲しいという子どもの希望には極力添うようにした。子ども達は、担当職員や部屋割は園長の私が決めると思っている。発表の日までには時間があるので待ちきれないらしく、盛んに探りを入れにやって来る。上手く誘導しようとするので、口を噤んでいるのに苦労した。それだけ施設の子供達にとって担当職員と部屋割の決定は、死活問題と言えば大げさに聞こえるが、一大事であることを痛感する。3月23日は、いよいよ担当職員と部屋割の発表の日となった。副園長が発表するたびにあちこちがざわめきと歓声上がるが、今までのように、その場で不満を表に現わすような子どもはいなかった。今のところ意見箱にも大きな苦情は寄せられていない。一部の職員からはアンケートをとることに反対する声もあったが、案ずるより産むが易すしで、子どもの声を聞くに限るということをあらためて実感した次第である。

話は戻るが、6月上旬に改修工事は終了する。横須賀市の吉田市長からは、前々から竣工式に是非とも出席したいとの要望がある。竣工式は、華美にならず(なれるはずもないのだが)、日頃お世話になっている地域の方々を中心に招待し、子ども達と一緒にささやかに祝うことが出来ればよいと考えている。工事にあたられた関係者の皆さんにもお礼が言いたいと思う。このことは、直近に開催された理事会でも確認したところである。

花の季節ということもないが、新学期が始まってから少し落ち着かない子どもがいる。いつものこととはいえ、気に懸る。子どもと職員が早く新しい体制に慣れて、少しずつで良いから、生活のペースを取り戻して欲しいと願う毎日が続く。

